

神奈川県内科医学会 第2回心臓血管病対策委員会

日時：平成30年9月17日（月） 12時～

場所：パシフィコ横浜 414

出席：國島、岩澤、羽鳥（裕）、陳、堺、清水、中村、高橋、岡部
（敬称略、順不同）

1 第32回日本臨床内科医学会関連

9月16日 午後2時～2時50分 レクチャー2-4（心電図判読の注意点：速水紀幸教授）
会場は満席（立見有り）であり実地医家の必要としている事と一致していたと考えます。

9月17日（月・祝） 午前11時10分～12時00分 レクチャー4-9

演題名：急性肺塞栓の心電図診断。

座長：羽鳥 裕、陳 勁一

演者：横浜市立大学附属市民総合医療センター

心臓血管センター 客員准教授 小菅雅美

肺塞栓症のみならず、急性心筋梗塞、たこつぼ症候群までの心電図鑑別診断を含めて、解説頂いた。この中で「肢誘導をCabreria配列」にすると、心臓の解剖学的部位から理解し易く、これらの診断率向上につながりことが説明された。更に最近の心電計はこのCabreria配列を選択する可能であり、実地医家の先生も直ぐに試すことが出来ることも重要でした。

ポスター発表：堺（1題）、國島（1題）

2 事業計画案

1) ASSAF-K：堺（川崎）

3年目の追跡について郵送開始され、進捗状況について報告。

3年目の追跡が終了した

4014例の内、3839例が対象となり、実際の解析は3600例超となる。

> JCSへの演題予定（日本医科大学武蔵小杉病院 佐藤教授）。

2) 紹介すべきA f について：三谷（横浜）；継続

3) 紹介すべきASOについて：國島（川崎）

小西印刷所依頼。

担当：國島友之（国島医院）、岩城卓（横浜栄共済病院 循環器内科）、
黒木茂（横須賀市立うわまち病院 循環器科）。

>> ASO とは（病態と重症度評価）、ASO の診断（診断方法）、ASO の鑑別疾患、
ASO の治療（内科）、ASO の治療（インターベンション）、ASO の治療（外科）、
ASO が治療できる病院は、各科で気を付けることは（皮膚科、整形外科等）
これらを分担予定へ。

4) 平成 31 年新春学術講演会

【日時】 2019年1月17日（木）

19:00-21:00

【会場】 横浜ベイシェラトンホテル

(協賛メーカー：大塚製薬株式会社)

19:00【特別講演1】

演題名「内科医が知るべき禁煙医療」
禁煙推進委員会委員長 長谷 章

20:00【特別講演2】

演題名「心不全（仮）」
日本医科大学武蔵小杉病院 内科・循環器内科 佐藤直樹教授

5) 第9回 心臓血管病対策学術講演会(メディカルコミュニケーション委員会と共催)

【日時】 2019年4月~5月頃予定 19:20-21:00

【会場】 未定 (協賛メーカー：アストラゼネカ株式会社)

【特別講演1】

演題名「糖尿病関連（仮）」 未定

【特別講演2】

演題名「高齢者の心不全（仮）」
奈良県立医科大学循環器内科 斎藤能彦教授

6) 慢性心不全について：國島（川崎）

>>心不全に於けるSGLT2の効果が言われていますが、薬剤毎に印象が違う印象があります。聖マリアンナ医科大学循環器内科 明石主任教授から当教室の木田講師を推薦して頂いた。

木田講師から、

a) 「EMPA-REG OUTCOME」と「CANVAS」という2つの大規模臨床試験において、2型糖尿病患者に対するSGLT2阻害薬の投与で心不全入院が減少することが証明され、心不全領域に大きなインパクトを与えました。

これからはSGLT2は糖尿病専門医よりも内科医、特に我々循環器内科医がメインに使用していく薬剤であると思われます。ただし、SGLT2内での比較のデータはあまりないと思いますので、いわゆるclass effectではないdrug effectと言う視点は大変興味深いと思います。

b) 心不全として自主研究として可能なのか。

どのような研究、アウトカムにするかですね。

介入研究となるとかなりの労力と思われるので、観察研究になりますでしょうか？

また、もちろん保険適応内での研究、SGLT2の使用方法となると糖尿病合併の循環器疾患患者もしくは心不全患者が対象になりますね。

ただし、心不全の研究になると心機能は必ず問われるので、心エコー所見をどう担保するかが鍵のように思います。

特に開業医の先生は、HFpEFを多く見られているのではないかとわれ、これからの心不全治療に非常に役立つ、面白い研究ができることを祈念しています。

委員会での話し合いの機会があれば、ぜひ参加させていただき、色々ご提案できたらと思います。

>>次回に木田先生をお呼びしてショートレクチャー等、検討内容を決めたいと考えます。

7) 来年度以降の特別講演について

虚血性心疾患（外科：日本医科大学心臓血管外科名誉教授 落雅美先生？）

失神（聖マリアンナ医科大学東横病院 高木泰先生？）

(or Pacemaker、ICD等)

弁膜症（TAVI等：横浜市大 日比潔先生、聖医大 明石先生）

動脈瘤

- 3 日本医師会常任理事（羽鳥先生）
J-DOMEに関して日臨内で報告
倫理審査委員会関係のアナウンス
UMINの利用が1年間延長されたが、今後有料化の可能性がある。
- 4 CVDCC MLへ加入よびかけ
- 5 次回予定日
【日時】2019年11月（日付未定：後日アナウンス）
【会場】神奈川県医師会館